

強く、しなやかに 140年の技を未来へ



中野スプリング株式会社

Q, どんな会社？

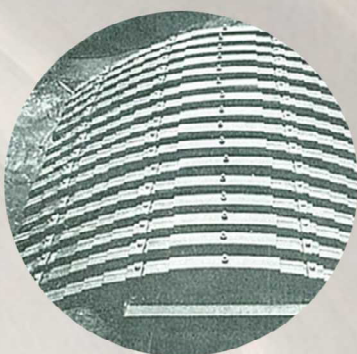
A, 中野スプリング株式会社は、
140年以上もの歴史を持つ
「バネの専門家」の会社です。



昔々、1871年。まだ自動車がなかった時代に、
人力車のバネを作り始めたのが始まりです。
1876年には東京・芝浦に工場を建て、
「中野スプリング工場」としてスタートしました。
それから時代とともに技術を進化させ、
今ではトラックやトレーラーが安全に走るための大切な板バネ
(リーフスプリング) を、日本で作り続けています。

私たちが作っているもの
重い荷物を運ぶトラックやトレーラーの
「足元」を支える板バネ
鉄道や工場で使う特別なバネ

目立たない場所で働く部品だけど、日本の物流を毎日支える、
なくてはならない存在なんです。
「昔ながらの技術と心を大切にしながら、新しい時代にも挑戦し続ける」
——それが中野スプリングのスタイルです。
長い歴史の中で培った知識と、ものづくりへの情熱で、
これからも「安全で快適な移動」を陰で支えていきます。



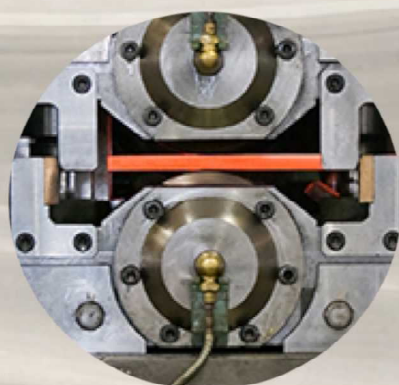


工場はこんな感じです
製品の品質検査までの生産工程を一括管理しています



こちらは事務所です

工場では様々な加工を行っています



圧延機
端部を潰して伸ばし、形を整えます



端部加工
材料の端部を様々な形状に加工します



成型・熱処理
材料に反りを付け、同時に鋼をバネに変える処理をします



ショットピーニング
材料の表面に小さな鉄の玉を撃ちつけて強くする加工です



塗装
材料から錆などを防ぐための塗装を施します



荷重試験
各種検査をして基準内の数値になっているか最終確認します

これ以外にも様々な工程があり、色々な形状の製品を作っています

中野スプリングは、「長く安心して働ける会社」であることを大切にしています。



完全週休2日制（土日休み）
プライベートな時間もしっかり確保できます。



大型連休が充実
GW・夏季休暇・年末年始にまとまったお休みがあります。
(GW・夏季・年末年始以外の祝日は出勤日となります)



残業が少ない
月平均10時間程度。仕事終わりに自分の時間を持てるのが嬉しいポイントです。



転勤なし
工場が中心なので、ずっと同じ場所で働けます。
地元で腰を据えたい人にぴったりです。



手当が充実
基本給以外に家族手当・住宅手当・通勤手当など、
さまざまな手当がつきます。



賞与は年2回(夏・冬)＋特別賞与あり
ここ数年、業績がV字回復したことで待遇改善が大きく進んでいます。



資格取得支援
必要な資格の費用は会社が負担。
スキルアップをしっかり応援してくれます。



これからもっと良くなります
社員食堂や休憩スペースなどの厚生施設の改修計画も
進行中です。

先輩社員の声



吉里さん

勤続30年以上の
超ベテラン社員です

Q、中野スプリングに入社したきっかけは？

A、車やバイクが大好きで、昔から自分で部品をいじったり作ったりするのが好きでした。
工場見学で「大きなプレス機で鉄を加工して、実際にトラックに使われるバネを作っている」と知って、「これすごい！」と思い入社を決めました。

Q、会社の雰囲気はどうですか？

A、とても風通しが良くて明るい会社です。上司や先輩とも話しやすいし、業務改善のアイデアも出しやすい雰囲気。みんなでより良い工場にしていこうという感じがします。

Q、仕事のおもしろさとやりがいはい？

A、最初は製造の現場でバネの加工をしていましたが、今は技術課で設備の改善や新製品の開発を担当しています。
自分が関わった製品がトラックに搭載されたり、設備を改良して現場の作業が楽になったと聞くと、本当に嬉しいしやりがいを感じます。

Q、高校生のみなさんに一言！

A、機械いじりが好き、ものを作るのが楽しいという人は絶対に向いていると思います！
未経験からでもしっかり育ててくれる環境です。



望月さん

勤続10年以上の
ベテラン社員です

Q、中野スプリングに入社したきっかけは？

A、ものづくりがしたくて就職活動をしていたとき、「板バネ」という言葉を初めて聞いて興味が湧きました。
実際に工場を見学して、大きな鉄の板を加工している様子に惹かれて入社を決めました。

Q、会社の雰囲気はどうですか？

A、全体的にとっても風通しが良い会社だと思います。意見が言いやすい雰囲気です。

Q、今はどんな仕事をしていますか？

A、主に仕上げ工程を担当しています。見た目は地味な作業が多いですが、製品の最終的な品質に直結する大事な工程なので、集中して取り組んでいます。

Q、仕事のやりがいと今後の目標は？

A、作業を効率良く進められたときや、良い製品が完成したときに達成感があります。
今後の目標は「不良を限りなくゼロにすること」と、後輩から憧れられるような模範社員になることです。

若い社員たちも活躍しています！



世界へ広がる中野スプリング



中野スプリングは、1948年（昭和23年）から海外への輸出を始めました。外国車用・日本車用のバネを中心に、世界中に製品を届けています。世界のスプリング技術がどんどん進化する中でも、「品質をしっかりと守りながら、コストも抑える」ことをずっと頑張ってきました。その結果、今では20を超える国々に中野スプリングのバネが輸出され、多くの国で使われています。「日本の技術を世界の道路で活躍させる」それも私たちの大切な仕事の一つです！

多様なものづくり

中野スプリングは、「オーダーメイドのばねづくり」が得意です。普通の製品だけでなく、お客さんの希望にぴったり合わせたバネを作っています。



車に合わせたカスタムバネ
車の重さや使い方に合わせて設計・開発します。「乗り心地が悪い」「曲がりにくい」などの悩みを解決し、もっと快適で安全な走りに変えることができます。



クラシックカー・ヴィンテージカーの復元
昔の車に使われていた板バネを、当社の技術者が丁寧にスケッチ。当時の面影を残しつつ、最新の技術で復元します。古い車を蘇らせる、大切な仕事の一つです。



特殊な機械用のバネ
大型機械や特殊車両など、普通の車以外にも対応。変わった形や様々なサイズのバネも製作可能です。

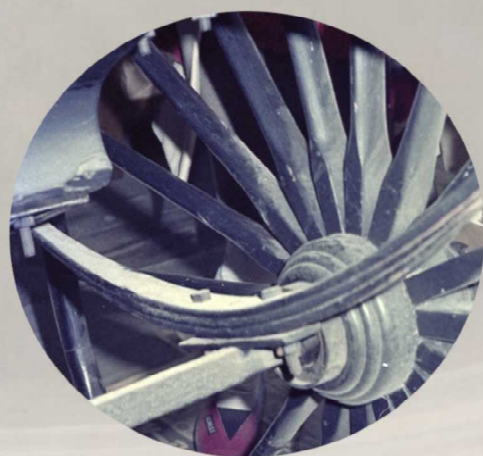


職人の技が光る仕事

世の中が機械化する中でも、中野スプリングでは職人の手作業を大切にしています。機械では難しい精密な加工を、手で一つひとつ丁寧に仕上げるからこそ、「思った通りの形になった！」という大きな達成感があります。



過去から現在、そして未来へ



140年の技を胸に、未来へバトンを渡したい

人力車が街を走っていた明治の時代から、今日の大きなトラックまで。中野スプリングは、「しなやかで強いバネ」を作り続けて140年になります。

この技術は、決して途切れてはいけないバトンだと思っています。道路を走るトラックが安全に荷物を運べるのも、みんなの生活が支えられているのも、「ものづくり」の積み重ねがあるからです。

これからも私たちは、昔ながらの丁寧な技術を大切にしながら、新しいアイデアも取り入れて、もっと強く、もっと長持ちするバネを作っていきます。

次のバトンは、君たちに。

ものづくりに興味がある人、一緒に未来の技術を創り上げていきませんか？



会社概要

社名 中野スプリング株式会社

代表者 中野 隆平

本社所在地

〒108-0023 東京都港区芝浦4丁目11-17

TEL 03-3451-3920

FAX 03-3451-3978

資本金 1,000万円

設立 1948年

従業員数

63名 (2026年4月現在)

役員

取締役 安藤 桂子

取締役 赤松 英夫

監査役 河野 晃広

事業内容

●生産品目

各種自動車用／産業車輛機器用／軽量特殊車輛用／用途別特殊設計

各板バネ(リーフスプリング)／各種ブラケット類

●営業品目

各種生産品の販売 (国内・輸出)

自動車および産業車輛機器の各部品・用品類

各種線バネ、薄板バネ、巻バネ

Goodyear エアスプリング (輸入)

主要取引先

日本発条株式会社 三菱製鋼株式会社 日発販売株式会社

辰巳屋興業株式会社 エンパイヤ自動車株式会社

取引銀行

りそな銀行 芝支店

三菱UFJ銀行 田町支社

みずほ銀行 新橋支店

関係会社

日本スプリング販売株式会社

板バネ(リーフスプリング)・エアスプリングの販売

中野スプリング株式会社 昭島工場

〒196-0021 東京都昭島市武蔵野2丁目9-1

TEL 042-541-3398

FAX 042-545-5745